

別紙

平成18年度(今回)アクティブ・レンジャーの募集地区と主な業務内容

配置地区名	所属事務所	国立公園等	主な業務内容	雇用期間	募集人員
北海道地方環境事務所 3地区					
利尻礼文	稚内自然保護官事務所	利尻礼文サロベツ国立公園	・自然公園指導員、パークボランティア、研究者等との連絡調整 ・利尻島及び礼文島の高山植物保護活動、外来植物の防除活動 ・利尻山の登山道調査、利用者への普及啓発	平成18年5月1日から 平成18年10月31日	1名
大雪山 (上川)	上川自然保護官事務所	大雪山国立公園 国指定大雪山鳥獣保護区	・大雪山国立公園の自然情報の収集・整理、自然観察会の企画・実施 ・ホームページの保守管理、パークボランティアや研究者等との連絡調整 ・スノーモービル対策やマイカー規制の実施の補助 ・登山道の巡視及び軽微な補修、外来生物の監視	平成18年4月1日から 平成19年3月30日	1名
支笏湖	支笏湖自然保護官事務所	支笏洞爺国立公園	・支笏洞爺国立公園の自然情報の収集・整理・発信、自然観察会の実施 ・支笏湖の湖面利用に関する普及啓発・巡視、外来生物の監視・駆除 ・自然公園指導員、パークボランティア、研究者等との連絡調整 ・国立公園管理や国有地管理に関する資料作成	平成18年5月1日から 平成18年10月31日	1名
釧路自然環境事務所 3地区					
釧路湿原	釧路湿原自然保護官事務所	釧路湿原国立公園 ラムサール登録湿地・鳥獣保護区 クマノリ、シマヅクリ等生息地	・国立公園等の巡視、利用者指導 ・自然再生事業の普及啓発や自然観察会等の企画・実施 ・自然環境や国立公園の利用に関する情報の収集・整理・発信	平成18年4月1日から 平成19年3月30日	1名
知床 (ウトロ)	ウトロ自然保護官事務所	知床世界自然遺産地域 知床国立公園 遠音別岳原生自然環境保全地域 国指定知床鳥獣保護区	・国立公園等の巡視、山岳地域へのスノーモービル乗入規制の監視 ・夏季状況(知床五湖、カムイワッカ湯の滝、知床岬地区等)、冬季状況(流水、野生動物、雪上利用等)の把握、利用者指導 ・野生動物(エゾシカ、フシ類等)の生息状況調査の補助 ・自然環境や国立公園の利用に関する情報の収集・整理・発信	平成18年4月1日から 平成19年3月30日	1名
知床 (羅臼)	羅臼自然保護官事務所	知床世界自然遺産地域 知床国立公園 遠音別岳原生自然環境保全地域 国指定知床鳥獣保護区	・国立公園等の巡視、山岳地域へのスノーモービル乗入規制の監視 ・夏季状況(羅臼湖、羅臼岳登山道、熊越えの滝歩道等)、冬季状況(流水、野生動物、雪上利用等)の把握、利用者指導 ・野生動物(エゾシカ、フシ類等)の生息状況調査の補助 ・海域の保全に関する検討作業の補助	平成18年4月1日から 平成19年3月30日	1名
東北地方環境事務所 2地区					
十和田	十和田自然保護官事務所	十和田八幡平国立公園 国指定十和田鳥獣保護区	・山岳部の保全管理(八甲田山域パトロール、スノーモービル乗り入れ規制パトロール、情報収集、外来植物駆除、モニタリング調査の補助、登山道の巡視 ・簡易補修及び利用状況の把握、地元NPO等との連絡調整) ・利用指導の推進(パークボランティアとの連絡・支援、ビジターセンター等を中心とした利用施設で自然情報の提供、管内利用状況の把握と自然観察会の企画運営補助) ・国指定鳥獣保護区内の状況把握や制札の設置等	平成18年4月1日から 平成19年3月30日	1名
白神山地 (西目屋)	西目屋自然保護官事務所	白神山地世界自然遺産地域 白神山地自然環境保全地域 国指定白神山地鳥獣保護区	・遺産地域の保全のための調査研究の補助(ブナモニタリング、自然環境情報収集・整理、研究者のネットワーク構築及び情報提供) ・環境教育、エコツーリズム支援(エコツーリズムモデル事業支援、子どもパークレンジャー事業、自然観察会) ・遺産地域の保全管理(巡視、各種観測機器データ回収) ・国指定白神山地鳥獣保護区内の状況把握や制札の設置等	平成18年4月1日から 平成19年3月30日	1名
関東地方環境事務所 2地区					
尾瀬	尾瀬自然保護官事務所	日光国立公園	・休憩所、公衆トイレ、浄化槽、汚泥処理施設、発電施設等の公園利用施設等の維持・管理・簡易な補修等 ・現地の状況の把握、利用者指導等の国立公園の巡視 ・自然公園指導員、地域ボランティアとの連絡調整 など	平成18年4月1日から 平成19年3月30日	1名
箱根	箱根自然環境事務所	富士箱根伊豆国立公園	・公園利用者に提供するための、自然データ、利用状況等の情報収集・整理 ・現地の状況の把握、利用者指導、施設の維持管理等の国立公園内の巡視 ・自然公園指導員、地域ボランティアとの連絡調整	平成18年4月1日から 平成19年3月30日	1名
中部地方環境事務所 1地区					
藤前干潟	名古屋自然保護官事務所	藤前干潟ラムサール登録湿地 国指定藤前干潟鳥獣保護区	・国指定藤前干潟鳥獣保護区の巡視 ・施設来館者や自然観察会参加者などへの自然解説 ・各種調査の企画・実施 ・自然環境や利用に関する情報の収集・整理・発信 ・保護団体やボランティアとの連絡調整 ・福永ビジターセンター及び藤前活動センターの管理運営	平成18年4月1日から 平成19年3月30日	1名
長野自然環境事務所 1地区					
後立山・菅平	長野自然環境事務所	中部山岳国立公園 上信越高原国立公園	・国立公園等の巡視、各種規制の監視、利用者指導 ・登山道の現況調査、登山道カルテの作成、登山道の簡単な維持補修 ・自然公園指導員等のボランティアとの連絡調整	平成18年4月1日から 平成18年9月30日	1名
近畿地方環境事務所 1地区					
山陰海岸 (竹野)	竹野自然保護官事務所	山陰海岸国立公園 アベサンショウウオ生息地	・国立公園(山陰海岸・兵庫・京都)の巡視、ホームページ等による自然環境や利用に関する情報の発信及び収集 ・竹野スノーケルセンターにおける自然とのふれあい事業(スノーケリング等)の実施、ボランティアの育成、自然情報等の発信 ・竹野スノーケルセンター周辺海域海中生物調査補助 ・アベサンショウウオに関する生息状況調査、保全対策の実施補助 ・ボランティア等民間団体との連携事業の実施・指導(利用者指導、地区清掃等)	平成18年4月1日から 平成19年3月30日	1名

「大雪山(上川)」、「川湯」、「南アルプス」、「上信越高原(志賀高原)」及び「知床(ウトロ)」は、4月以降に改めて募集します。